

別表3 「審査基準表」

審査項目	審査の観点	配点
企画提案	◎事業目的を達成するための工夫が提案されているか。 ○捕獲目標頭数を達成できる提案となっているか。 ○事業の実施方法や手順等は、具体的で効果的な提案となっているか。	20点
業務履行の確実性	◎捕獲実施区域の地形や対象鳥獣の生息状況等に関する知見を有しているか。 ◎本業務と類似する業務実績があるか。 ◎研修業務の運営能力を有しているか。 ○捕獲個体の処理方法は適切か。	35点
関係機関との調整	◎必要な関係機関との連携・調整方法を提案しているか。	10点
業務遂行体制及び技術力	◎業務の遂行に必要な捕獲者が捕獲に従事できる体制が確保されているか。 ○対象鳥獣の捕獲に関する知識や技術を有しているか。	15点
安全管理体制	◎地域住民等への周知、事業実施時の安全確保、事故発生時の対応などの安全管理が具体的に提案されているか。	10点
評価・検証手法	○事業効果等について、評価・検証するための手法は適切か。	5点
費用の妥当性	○見積額は算定根拠が示され、提案内容に対して妥当な金額となっているか。	5点
合計		100点